

▶ TOPICS

創薬提携

■ PRISM BioLabと創薬提携を締結

2024年4月、当社はPRISM BioLab(神奈川)とがん領域における新規医薬品の創製を目的とした創薬提携契約を結びました。

タンパク質 / タンパク質相互作用(PPI)を標的としたPRISM社独自の低分子によるペプチド模倣技術「PepMetics® 技術」を用いて、当社が開発を目指す創薬標的に対する開発候補化合物を共同で創製します。

■ Monash大学と研究提携を締結

2024年8月、当社はMonash大学(豪州)と自己免疫疾患および炎症性疾患領域における抗GPCR抗体を創製するための新たなオプション権付き研究提携契約を結びました。

当社は、2023年1月にMonash大学と抗GPCR抗体を創製するためのオプション権付き研究提携契約を締結しています。本契約は、前回の契約とは異なるGPCRの標的分子に対する新たな抗体を創製することを目的とした提携です。前回の契約と同様、本契約の締結に基づき、Monash大学のBiomedicine Discovery Instituteは、これまで標的とすることが困難であったGPCRを標的とする新たな抗体を創製します。

サステナビリティ

■ TNFDフレームワークに沿った情報を開示

当社は、中長期環境ビジョン(ECO VISION 2050)のもと、「脱炭素社会の実現」、「水循環社会の実現」および「資源循環社会の実現」に向けて、事業活動に伴う温室効果ガス排出、水使用量および廃棄物の削減に取り組んでいます。上記の地球環境に関する取り組みに加え、生物多様性についても取り組みを加速させるためにTNFD提言に賛同し、これらの情報を開示しました。今後も定期的に自然関連のリスクと機会を見直し、順次更新していく予定です。開示内容の詳細については、当社ホームページ「TNFD提言に基づく情報開示」をご覧ください。

▶ TNFD提言に基づく情報開示はこちら。



■ ESG投資指数の構成銘柄に継続選定

GPIF(年金積立金管理運用独立行政法人)がESG(Environment:環境、Social:社会、Governance:ガバナンス)投資に用いる投資指数、MSCI社およびFTSE Russell社が提供するESG投資指数の構成銘柄に2024年度も継続選定されました。

【当社が構成銘柄として選定されたESG投資指数】

<p>2018年から 7年連続</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・FTSE Blossom Japan Index ・S&P/JPX カーボン・エフィシエント指数 ・FTSE4Good Index Series 	
<p>2019年から 6年連続</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・MSCIジャパンESG セレクト・リーダーズ指数 	<p>2024 CONSTITUENT MSCIジャパン ESGセレクト・リーダーズ指数</p>
<p>2022年から 3年連続</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・FTSE Blossom Japan Sector Relative Index 	
<p>2024年の 運用開始より選定</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・MSCI日本株ESG セレクト・リーダーズ指数 	<p>2024 CONSTITUENT MSCI日本株 ESGセレクト・リーダーズ指数</p>

免責事項:

小野薬品工業株式会社のMSCIインデックスへの組み入れや、本件お知らせにおける本投資法人によるMSCI社のロゴ・商標・サービスマーク並びにインデックス名の使用は、MSCI社およびその関係会社による小野薬品工業株式会社へのスポンサーシップ、宣伝、販売促進を企図するものではありません。MSCI指数はMSCI社に独占権があり、MSCI社およびMSCI指数およびそのロゴは、MSCI社およびその関連会社の商標・サービスマークです。